

宗像市コミュニティ基本構想審議会【第3回】議事録

日 時	令和6年11月29日（金）15：30～16：50		
場 所	宗像市役所 北館 103 会議室		
委 員 （敬称略）	☒ （有識者）山口 純哉 ☒ （市民公募）松山 道代 ☒ （吉武）野中 芳江 ☒ （赤間）杉下 啓恵 ☒ （赤間西）中谷 光子 ☒ （自由ヶ丘）高見 邦雄 ☒ （河東）西田 光生 ☒ （南郷）釜瀬 博志 ☒ （東郷）尾園 馨 ☒ （日の里）黒川 貞一郎 ☒ （玄海）吉野 秀治 ☒ （池野）寺尾 悦治 ☒ （岬）吉田 益美 ☐ （大島）藤島 正浩		
事務局	コミュニティ協働推進課 ☒ 八木 ☒ 高山 ☒ 吉田 ☒ 羽野 ☒ 濱本 ☒ 児玉		

1. あいさつ

山口会長あいさつ

- （1） 今回の議論の後の流れを先に事務局から説明をしてもらいたいので、次第の「3. その他 （1） 今後のスケジュールについて」から事務局に説明してもらいます。

3. その他

- （2） 今後のスケジュールについて

12月2日（月）コミュニティ運営協議会会長会会議（進捗報告）

12月18日（水）第14回策定部会（最終案等の確認）

12月中旬～ 答申書案を審議会委員へ確認依頼（メール等）

1月初旬 答申（正副会長から市長(または代理)へ）

1月21日（火）～2月20日（木）パブリック・コメント

3月初旬 パブリック・コメントの結果を審議会委員へ報告（必要があれば審議会開催）

【質疑応答】

委員	第2次の計画策定時は2月に答申がなされていますが、今回の答申が1ヶ月程早いのには理由がありますか。早くなることは構わないですが、前回と今回の流れで何か変更点がありますか。
事務局	庁内の会議の日程等タイミングを踏まえてご提示したスケジュールとしています。
委員	パブリック・コメントは一般の方に見られていますか。意見はどの程度出ていますか。
事務局	一般的なパブリック・コメントとしての意見は少ないです。そのことは、市全体の課題と思います。本基本構想・計画については、策定における過程で地域の皆様から意見をいただいていますので、パブリック・コメントの役割を補完できていると考えます。
委員	一般的なパブリック・コメントは見られていないと思われるが、パブリック・コメントの取り方について市として議論が必要ではないかと思います。回答は不要です。
委員	今回の第3回審議会で議論がまとまって、次の第4回審議会で完成した全体の計画を確認できると思っていました。時間的な余裕がないのだろうと思いますが、市民の方皆様に見てもらう計画ですので、今日の審議会でその部分が払拭できればと思います。
委員	事務局が相当力を入れて進めてこられたこともあって、大枠が固まってきています。特に後半

	の計画部分は細かい内容が相当あり、一言一句を審議会で確認するのは難しいとの判断なのだと思います。ですので、今回は基本構想の部分をしっかりまとめて、計画の部分は事務局の方で整理いただくということでよいと思います。
２．協議事項	
(１) 第３次宗像市コミュニティ基本構想・基本計画 将来像について (資料１「基本構想案ダイジェスト (P1)」、資料２「本文案 (P23～27)」)	
【質疑応答】	
委員	将来像の「誰からも愛される」が受動的な感じがしますが、自発的な表現にできないですか。
委員	自発的にということと言い換えるのであれば「身近に感じる」はどうでしょうか。
委員	「枠を超えて」の「枠」が一般の方が見て何のことか分からないと思います。また、「シビックプライド」の横文字は避けた方がいいと思います。地域に関わろうという思いが、「郷土愛」だけでは弱いということであれば、「貢献する気持ち」という部分をそのまま書いたらどうでしょうか。
委員	「シビックプライド」という表現が悪いという訳ではないですが、意味が分からないので脚注で説明した方がいいです。他にも「ファシリテーター」や「クーリングシェルター」など横文字が多いので、同じように脚注に説明を入れてほしいです。 ダイジェスト資料の課題で前回の資料には「子ども・若者の参画」とありましたが、今回の資料には抜けています。その他にも前回の資料から変更されている部分があるので確認してほしいです。「子ども・若者の参画」の部分は是非残してほしいです。 また、③の「できることを増やす」という表現は負担が増えるイメージを持つので、「できることを整理する」もしくは「できることを取捨選択」という表現がよいと思います。
委員	今出た意見を事務局で確認、検討して整理してください。 将来像を決めないといけないので、何か良い案はありますか。 (委員で議論) 【「誰もが関わり、誰もが愛する、未来につながるコミュニティ」に決定】
(２) 第３次宗像市コミュニティ基本構想・基本計画 基本計画案について (資料１「基本計画案ダイジェスト (P2～6)」、参考資料「基本計画 本文案 (P28～68)」)	
【質疑応答】	
委員	基本計画案については、この場で全てを確認することは難しいので、ご意見を出してもらって、事務局で整理してもらい私も確認をしたいと思います。
委員	ダイジェスト資料は今日の審議会用の資料ですか。別の場面で使用することがありますか。
事務局	これから庁内で説明する資料として使用する予定です。今度のコミュニティ運営協議会会長会でもこの資料を使用します。
委員	地域の決算や財務などお金に関する部分で、「まちづくり交付金」についても一部記載されていますが、今後交付金が増えるということにはならず、むしろ減ると思います。いずれにしても、地域の財源は減る方向になるので、今の事業を徹底的に見直していくべきだと思いますが、地域に任せ過ぎていると感じます。行政がもっと介入してよいのではないのでしょうか。

	また、コミュニティ・スクールについて、子どもたちが地域の活動に参加しようとしても先生方が働き方改革のため引率できず、玄海地区では課題となっています。緩和できる方法がないでしょうか。 最後に、ダイジェスト資料を本編の付属資料として盛り込んではどうでしょうか。
委員	少しでも分かりやすく伝えるということは大事なので、事務局は検討をお願いします。
委員	資料 1-4) 組織の最適化の部分で、これだけのことをやろうとすると、事務局長の業務量が過大になってしまうと思います。
委員	役割を列挙されているものを見ると、ものすごく負担がかかっているように見えるので、書き方は考えてもらわないといけなと思います。事務局長も無理せず続けていけるように働き方を改善していかなければいけません。そのための見直しだというところが見える計画だとよりいいと思います。
委員	本編の P31)「「協働」や「コミュニティ」の言葉や手法が定着した一方、地域においても行政においてもその意義や本質への理解が薄れてきています。」とありますが、どう変化して薄れているのかが読み取れないと思いました。 また、本編の P34)「「なりたい姿」を木の絵で複数示す。」とありますが、具体的にどういう表現になりますか。
事務局	枝葉が大きくて幹が細いバランスが悪い木と枝葉が整った木と両方示したイラストを後程追加しようと考えています。
委員	本編の P36)「「今どき」の若者や子育て世代を理解したいのであれば、固定概念に当てはめて相手の考えを想像するのではなく・・・」の部分は言い過ぎかなと思いました。 本編の P39)「行政とコミュニティが協働で行う事業については、多岐に渡っており、基本的には増加傾向となっています。」とありますが、まだ増えると言っているのか意図が分かりづらいと思いました。
事務局	例えば10年前に防災に関することを今のように地域の方に話していなかったと思います。
委員	増加したのは自然増加したのではなく、市からの依頼が増えたからではないですか。
事務局	増加傾向という表現が他人事のように感じるというご指摘かと思いますが、地域でなければできない事は増えてきています。例えば豪雨災害が毎年どこかで起きていて、避難所を開設しなければいけないという状況が10年前はなかったと思います。そうした中、防災をなんとかしなければならぬ時に、市の職員が足りないから地域にお願いしているということではなく、平時の見守りも含めて、いざという時にどう避難するかは地域の方がやらないとできないということが見えてきました。
委員	そういう書き方にしてもらったら理解できますので、そうしてほしいです。
委員	市民が求めて増えた部分もあると思います。ですので、見直して何を優先していくかは、地域として考えていかなければいけないと思います。
委員	コミュニティ運営協議会として、市に言われっ放しではなく NO と言えるようにしなければならぬと思います。そのために事務局長会議や会長会議の場があると思います。
委員	防災や見守りなど、これまではそこまで力を入れなくてもよかったことが増えてきているとい

	うのは事実ですが、市と地域どちらのせいという訳ではないと思います。それが故に、今まで のやり方ではできないところが出てきていると書いた方が読み手に伝わると思うので、そのよ うに記載をお願いします。
委員	資料1-3)「各地区の財務分析と、他地区との比較を通した自らの地区の見つめ直し」のとこ ろで、「他地区との比較を通した」というのは一種の手段なので、「客観的視点で」と表現し た方が主旨としては伝わると思いました。
委員	皆様からの意見は事務局で修正をしてもらって、私も確認します。特に横文字については脚注 に説明を加えるか日本語で表現するようにお願いします。また、策定に関わってもらった方の 意見が反映されるということがわかるような表現をお願いします。
委員	答申書は誰が作成されますか。
事務局	原案は事務局で作成しますが、皆様にも確認いただきたいです。その後は会長一任という流れ で進めさせてもらえればと考えています。
委員	確認の期限はいつまでになりそうですか。
事務局	12月18日に策定部会がありますので、それまでには答申書の案をお示しします。その後年末 までにご確認いただきたいです。
委員	付帯意見については審議会の会長として山口様に案の作成をお願いしたいです。
委員	私の方で答申案の文章を考えますので、改めて委員の皆様にも見ていただこうと思います。